

ラズパイ 間欠動作 死活監視 slee-Pi

スリーピー

Raspberry Pi 専用 電源管理 / 死活監視モジュール

- ラズパイ3 (Raspberry Pi 3 model B) 対応
- RTC搭載、時計のずれは月差±10秒以内
- 高効率DC-DC搭載で、幅広い電源電圧に対応
- 待機時消費電力は約240 μ W、入力電圧監視も可



ラズパイの間欠動作と死活監視！

slee-Pi

ラズベリーパイ用電源管理 / 死活監視モジュール「スリーピー」

¥11,000 税別

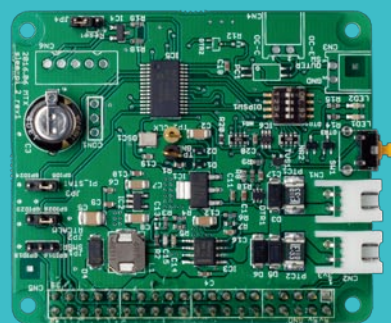
Raspberry Pi 標準対応

※1台発注時の価格。組込用途など複数台購入時は御見積致します。

商品内容 (slee-Pi2の場合)

- slee-Pi2本体 - 1個
- DCジャック - XHP-2コネクタ 変換ハーネス - 1本
- 基板固定用六角スペーサ (M2.6) セット - 4セット

※Raspberry Pi本体は付属しません。



slee-Pi (スリーピー) は、世界的に普及が進む小型PCボードRaspberry Pi (ラズベリーパイ) 専用開発された電源管理・死活監視モジュールです。RTC(RealTime Clock) 内蔵マイコンを搭載し、ラズパイの間欠 (タイマー) 動作や死活監視が可能となります。これら機能は、Linux上で動作する専用ツールでの設定が可能であり、ソフトウェアエンジニアの方でも、ハードウェアを意識することなく御利用いただけます。



ラズパイ専用でカンタン・安定稼働

slee-Pi はラズベリーパイ専用開発された電源管理 / 死活監視モジュールです。接続はラズパイにスタックするだけで、特別な部品や工具は不要、運用ツールも弊社サイトより DL 可能です。



ラズパイのコールドブートが可能

OS シャットダウン後のラズパイへの通電を遮断し、slee-Pi と併せた待機時消費電力を約 240uW に削減します。専用ツールから次の起動日時も設定でき、間欠動作 (タイマー動作) が可能です。



システムや本体の死活監視

GPIO 経由で本体死活監視、PPS 信号入力、スケジュール通知を実施、システムの死活監視も可能です。また、RTC のクロック源には TCXO を採用、月差 ±10 秒以内を実現しています。



幅広い電源電圧に対応！

slee-Pi には高効率 DC-DC コンバータを搭載しており、太陽光パネルや様々なバッテリーなどを想定した幅広い外部電源電圧に対応、それら電源電圧の監視も可能です。

よくあるご質問

Q ラズパイの信頼性や安定性は大丈夫でしょうか？

A 用途にもよりますが、技術的な工夫や適切な使用により十分実用に耐えます。

ラズパイが不安定になる原因の一つ、USB給電問題。USBは給電能力に限界があり、周辺機器によっては本体の電圧が不安定になる為ですが、この対策としてslee-Piでは、slee-Pi本体からピンヘッダ経由でラズパイに電源供給する構成を採用しています。その他、適切な稼働環境 (温度等) 等に配慮することで実用上必要十分な安定性や信頼性を確保できると考えています。

Q slee-Piを使用した実際の製品・サービスもありますか？ ビジネスでも大丈夫ですか？

A slee-Piは販売から3年以上、屋外機器への採用等実績豊富です。

slee-Piをはじめとした弊社ラズパイ用製品は、試作・研究用途だけでなく、業務用途での機能補完性・安定性を高く評価頂いています。ラズパイに関しても、昨今のラズパイ組込機器の急速な普及を見れば、適切な用途と環境であればラズパイで十分という認識がビジネス分野でも共有されつつあります。黎明期のLinuxやクラウドをイメージして頂くと分かりやすいかもしれません。

その他「slee-Pi」の情報は

メカトラックス株式会社 (MechaTracks Co.,Ltd.)

〒814-0001 福岡市早良区百道浜 3-8-33
福岡システムLSI 総合開発センター 6 階
mail support@mechatrax.com
web https://mechatrax.com/

